

# 大阪初!

## セーフコミュニティ認証内定!

★日本で8番目、大阪府下では初となる認証取得へ!

広報まつばら9月号でもお伝えしましたが、8月1日～2日にかけて受けました現地審査の結果、7つの認証基準をしっかりと満たしているとの高い評価を得ることができました。そして、8月19日付けにて、韓国のセーフコミュニティ認証センター長であり、現地審査でも松原市を訪れ審査いただいた趙竣佖(チョウ・ジュンピル)氏から認証内定の通知書が届き、本市推進コーディネーターである白石陽子氏が本市を訪問し、市長に手渡しました(下写真)。

これは、松原市が犯罪や交通事故のない安心・安全なまちになったと認められたわけではなく、市民の皆さんとともに進めてきた安心・安全なまちづくりが、国際認証基準に沿った仕組みのもと進められていると認められたものです。

セーフコミュニティ認証は、市長が認証式典にて「地域の安全向上及び

傷害予防のための協働に向けた合意書」に署名することで正式に取得となります。この署名を執り行う認証式典は、平成25年11月16日(土)に、松原市文化会館で開催する予定です。

世界では300を超える都市がすでに認証を取得しており、松原市での初となります。

国際認証基準に沿った仕組みを活用して、引き続き市民の皆さんとの協働を広げながら、けがやけがの原因となる事故などの予防に努め、安心・安全なまちづくりを進めていきます。

問合せ 市民安全課



### 自殺予防対策 名越康文講演会



▲名越康文さん  
(なこし・やすふみ)  
1960年、奈良県生まれ。精神科医。相愛大学、京都精華大学客員教授。

認証式に伴い、セーフコミュニティ活動の中でも重点課題として挙がっている自殺予防の大切さをテーマにした講演会を開催します。

- とき 11月16日(土) 午後1時30分～3時15分(開場は30分前)
- ところ 松原市文化会館
- 費用 無料
- 定員 先着530人
- 申込み ①整理券：10月15日(火)より、人権文化室およびふれあい人権文化センター(☎332-5705)で一人2枚まで配布(平日 午前9時～午後5時30分)。

②往復はがき：10月15日(火)以降で、往信用に参加者全員(2人まで)の住所・氏名(ふりがな)・

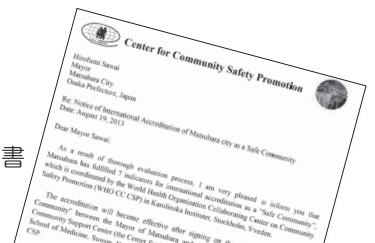
年齢・電話番号を、返信用宛先に代表者の住所・氏名を記入し、〒580-8501 松原市役所人権文化室「11/16講演会」係へ(結果の通知：11月5日頃発送予定)。※①②重複の申し込みは不可。

●保育 1歳6カ月から就学前の子ども先着10人。一人1回300円。  
※11月5日(月)までに直接NPO法人子育て支援ぽけっと(☎268-2182・FAX284-7733)へお申し込みください。

※手話通訳・要約筆記・車椅子席あり。

●問合せ 人権文化室

#### ▼認証内定通知書



2013年8月19日  
日本国 大阪府 松原市 市長  
澤井宏文様

セーフコミュニティ国際認証内定の通知について

このたび、(貴市のセーフコミュニティ認証申請にかかる)審査を行いました結果、松原市は、カロリンスカ医科大学(スウェーデン・ストックホルム市)にあります世界保健機関地域安全向上推進協働センター(WHOCCSP)によって推進されています「セーフコミュニティ」としての国際認証にかかる7つの指標を満たしていると判断しましたので、ここにお知らせすることを非常に嬉しく思います。

認証は、松原市長及びWHOCCSPから認証センターとして委任された本センター(韓国水原市 亜州大学医学部セーフコミュニティ支援センター)との間でセーフコミュニティ合意書を交わした時点から有効となります。

松原市が国際セーフコミュニティネットワークの一員となられますことを歓迎いたしますとともに、貴市の経験を国内外のコミュニティと共有することを通してセーフコミュニティの世界的な発展に向けて継続的に貢献されることを期待しております。

重ねてお喜びを申し上げますとともに、今後のますますのご発展を祈念いたします。

亜州大学医学部・公衆衛生学部  
地域安全向上センター(セーフコミュニティ認証センター)  
所長  
チョウ・ジュンピル